

春は目の前

■越冬もあとわずか

陽射しは日一日と強くなっているが、水温は最も低い時期である。生物たちは目前に迫った春を待っていることであろう。石の下にはたくさんのヨコエビが越冬しており、陽射しを受けて跳ね回る姿が見られた。



Fig.1 石の下にいたヨコエビ



Fig.2 アスファルトの下にいたカワザンショウガイ



Fig.3 越冬中のチチブ、ケフサイソガニ、ユビナガスジエビ



Fig.4 ホウロクシギ



Fig.4 七北田川河口のウミネコやユリカモメ



Fig.6 干潟全景(5枚の写真を合成)
 干潟内には鳥がほとんど見られない